

のび太くんとしずかちゃん

いよいよ二学期が始まりました。

夏休みは楽しかったですか？

たくさんの思い出を作ることができたことと思います。

六小でもこの夏、たくさんの体験学習がありました。

プール、将棋、ケーキ作りの粘土、パソコン、チーズ作りのクッキング、切り絵、ストラップ作り、ふれあいマンデー、和太鼓、漢字検定、カツオのたたきづくり、よさこい、けん玉、そして昨日行われた百人一首六小名人戦夏の陣を最後に、夏休みの体験学習は終了しました。

さて、いよいよ今日から二学期が始まります。「二学期もがんばるぞー」という気持ちをみなさんは心にもっていることと思います。二学期はたくさんの大きな行事があります。まず、運動会、カー杯取り組んでほしいと思います。そして六小ができて五十周年をお祝いする会があります。今まで六小で勉強して卒業していった人たちの代表として、第六小学校の児童だという気持ちをしっかり高めて参加してほしいと思います。

校長先生からの二学期の最初のお話は……それはこの二人のお話です。

のび太君としずかちゃんですね。

のび太君としずかちゃんはやがて大人になって結婚します。のび太君は本当にしずかちゃんと結婚できるか心配で、ドラえもんをお願いしてタイムマシンで未来に見に行きます。そしてこっそり



見たのは、結婚式の前の日、しずかちゃんがパパに「結婚してうまくやっっていけるか心配だわ。」と話しているところでした。その時しずかちゃんのパパはこう言いました。

「大丈夫だ、あの青年は人の幸せを願い、人の不幸を悲しむことができる人だ。人間にとって一番大事なことなんだ。彼なら間違いなく君を幸せにしてくれると、僕は信じているよ。」しずかちゃんのパパは、のび太君のことをそう話したんですね。

校長先生はみなさんに、のび太君のように「人の幸せを心から願い、人の不幸を悲しむ」人になってほしいと思っています。友達に対しても、様々な人たちに対しても、思いやりをもって取り組んでほしいです。

これから始まる二学期、ぜひ心に深くとめておいてほしいです。